

平成11年度試験研究成果

区分	指導	題名	ミカンキイロアザミウマの発生調査法		
[要約]					
誘因効率が高い青色粘着板を利用すると、難防除害虫であるミカンキイロアザミウマの発生調査が可能である。					
キーワード	ミカンキイロアザミウマ	発生調査法	青色粘着板	生産環境部病害虫研究室	

1. 背景とねらい

平成7年度なすにおいて県内での初発生が確認された難防除害虫ミカンキイロアザミウマは、現在きゅうり、ピーマン、キク、トルコギキョウなど多種の作物に被害が拡大している。体が比較的大きく本種の特徴を判別しやすい雌成虫の体長でも1.4～1.7mm程度の大きさのため、現地での発生確認が遅れる場合が多い。

そこで、簡易な発生調査法として、これまで誘因効果が高いとされてきた桃色の粘着資材（關谷ら、1994・土屋ら、1995）と青色および黄色の粘着板を利用し、本種とヒラズハナアザミウマの発生消長を数種の作物で調査した。

2. 技術の内容

(1) 調査方法

発生調査には青色粘着板（商品名：ホリバー）を使用し、作業の妨げにならない場所に作物の生育にあわせて順次地上1m程度までの高さに設置する。

粘着板は5日または7日ごとに交換する。回収時にラップで包むと扱いやすい。

判別には10倍程度の拡大鏡を用い、体色、触角の色の違いで判別する。

(2) ミカンキイロアザミウマ発生調査概要

トルコギキョウ、小ぎく、ピーマンのいずれでも青色粘着板の誘殺数が多い（図1-1，図2-1，図3-1）。

スターチスでは発生が少ない（図2-1）。

ヒラズハナアザミウマは6月下旬から増加し9月中旬まで捕殺される（図1-2，図2-2，図3-2）が、ミカンキイロアザミウマは5月上旬から増加し11月下旬まで捕殺される（図1-1，図2-1，図3-1）。

3. 指導上の留意事項

(1) ミカンキイロアザミウマ雌成虫の体色は、夏型（6月～9月）では体全体が黄色なので比較的他種アザミウマとの判別は容易であるが、冬型（10月～5月）は褐色を呈し体長もやや短くなるので、他種と見誤らないようにする。

(2) あらかじめ100倍以上の顕微鏡でミカンキイロアザミウマの特徴を把握しておく。

(3) 主に土中で蛹化するので、粘着板は1m以上の高さに設置する必要はない。

4. 技術の適応地帯

県中・県南部（ミカンキイロアザミウマ発生地）

5. 当該事項に係わる試験研究課題

生産環境4-1-(2)-エ トマト黄化えそウイルス防除技術の確立

6. 参考文献・資料

(1) 早瀬 猛・福田 寛(1991): ミカンキイロアザミウマの発生と見分方、植物防疫(45)59-61

(2) 關谷光義・船戸 弘・長尾由美・中澤伊知朗(1994): 鉢物花き類ハウスにおけるミカンキイロアザミウマの発生消長と有効な誘殺トラップ、関東東山病虫研報(41)285-287

(3) 土屋 雅利・増井伸一・久保山信弘(1995): ミカンキイロアザミウマ選好色の反射光からみた特性、応動昆(39)313-319

7. 試験成績の概要

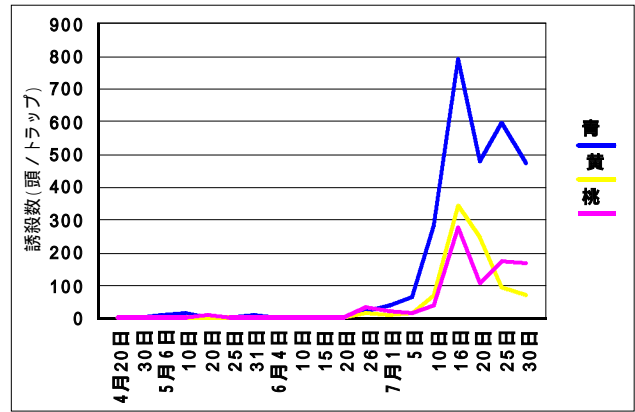
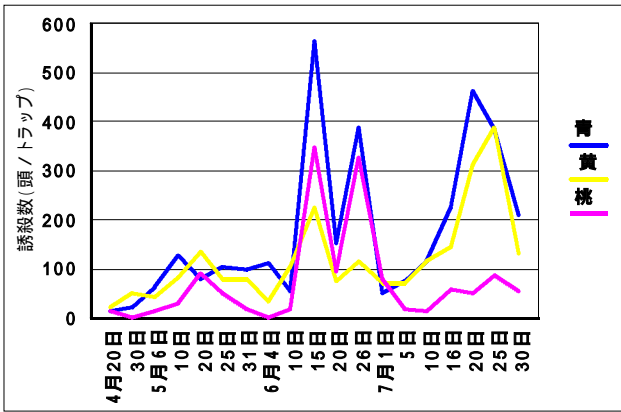


図 1-1 トルコキョウのミカンキロアザミ♀成虫誘殺数

図 1-2 トルコキョウのヒラス'ルハザ'ミ♀成虫誘殺数

調査場所：所内施設（北5号ハウス） 使用資材：青：青色ホリバー、黄：黄色ホリバー、桃：桃竜セット(桃色テープ+金竜スプレー) 誘殺数は粘着板(25cm×10cm)表裏1枚当たり。散布実績：5/20 トクワE・アディオンE、5/28 マリソE、6/4 ルトラW、6/14 アデントW、6/22 トクワE
4月25日と5月15日は欠調。ミカンキロアザミウマの体色は4月20日～6月15日は淡褐色、以後は黄色を呈した。

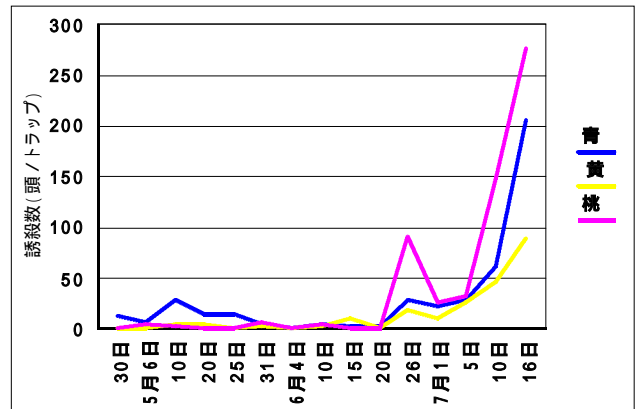
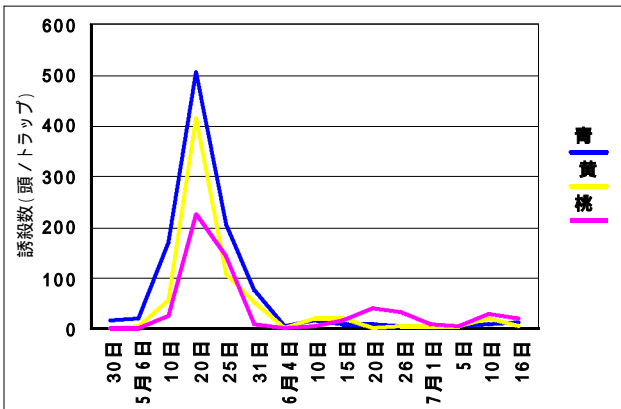


図 2-1 小ギクスターチスのミカンキロアザミ♀成虫誘殺数

図 2-2 小ギクスターチスのヒラス'ルハザ'ミ♀成虫誘殺数

調査場所：所内施設（南2号ハウス） 栽培期間により小ぎくでの調査は5月25日まで、5月31日～7月16日はスターチスに切り替えた。
ミカンキロアザミウマの体色は4月20日～6月20日まで淡褐色、以後は黄色を呈した。

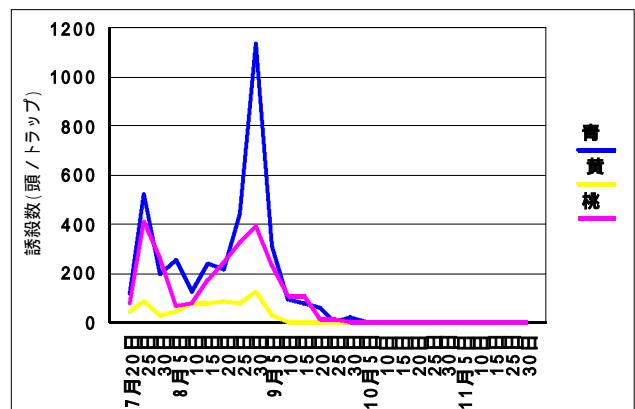
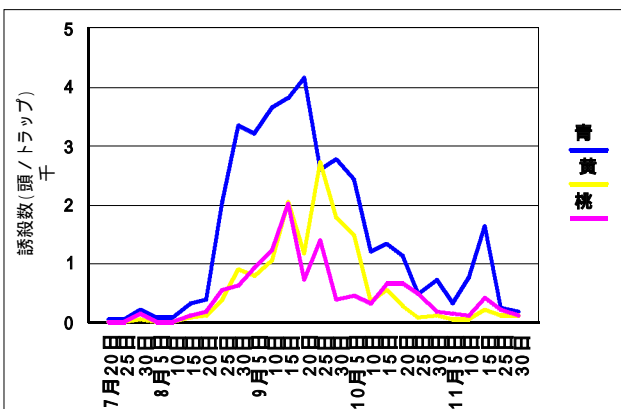


図 3-1 ピーマンのミカンキロアザミ♀成虫誘殺数

図 3-2 ピーマンのヒラス'ルハザ'ミ♀成虫誘殺数

所内施設（南8号ハウス） 定植：4月30日
散布実績：7/6 マバ'ッ、7/22 ダニトロンFL、8/20
9/22 サスモクVP、9/28 モス'ランW

品種：京ゆたか、京波、かがやきK等混植
モス'ランJ、8/30 アグ'ロソリンE、9/14 マリソE、

11月20日は欠調。11月25日以後ピーマンは除去した。ミカンキロアザミウマの体色は7月20日～9月25日は黄色、9月30日～11月15日は淡褐色、以後は褐色を呈した。